

幸せとは 幸せにしたい 人がいること



夢の『カタチ』をお手伝い
健康を考えるならやっぱり木の家！木のぬくもり・こだわりを感じてください。
自然素材が大好きな 有限会社 大和屋ホーム 自然素材の『木めぐみの家』
すべてはお客様のために

おかもめ新聞

No.161
令和2年
6月号



今月のいい言葉!
分ち合える人がいる幸せは
ひとりだけである幸せより
ずっといいものです。だから、
幸せにしたい人がいる
ことが幸せなんです。

おかもめ新聞は、
大和屋ホームの家づくりへの
想いや様々な出来事など、
毎月皆様にお伝えする
ニュースレターです。

未来が変わる。日本が変わる。
チャレンジ 25

大和屋ホームは、「自然を大切に・地球を大切に」
の想いから、チャレンジ25に参加しております。

皆様こんにちは佐藤です。ついに待ちに待った、新型コロナの緊急事態宣言が解除されました。とはいえ油断は、禁物です。せっかく外出できるようになったので、第2波が来ないように、気を付けて行動し、これからの季節を満喫しましょう。

さて、6月と言えば、一昔前まではやたらとテレビや雑誌で「ジュンブライド」という言葉を見聞きしていたような気がします。最近の「ジュンブライド」事情はどうなのでしょう？昔と変わらず、やっぱり花嫁さんにとって憧れなのでしょう。多くの方にとって人生で一度しか経験しない結婚式ですから、誰もが青空の元で式を挙げたいと思うはずですが・・・

そもそも、この6月に式を挙げる「ジュンブライド」というのは、欧米から伝わったもので、古くから6月に結婚式をすると生涯幸せな結婚生活ができるという言い伝えがあるそうなんです。その由来はいくつかの説があるそうですが、ひとつに“気候説”があるようです。欧米の6月、特にヨーロッパでは1年の中で気候が穏やかで最も過ごしやすい月なんだそうです。残念なことに、日本の6月というのはいわゆる梅雨の時期にあたりますので、式当日が晴れるかどうかはもはや運まかせです。そして、今年は新型コロナの影響で全ての行事が中止になってしまいました。残念ながらジュンブライドも今年は無さそうですね。

梅雨の長雨でも、コロナ禍でもテンションを挙げて、元気いっぱい頑張っていきましょう！私も3密を避けるために、趣味のバイクいじりを頑張ります！(笑)皆さんも3密には十分気をつけて。それでは！



佐藤 美智雄